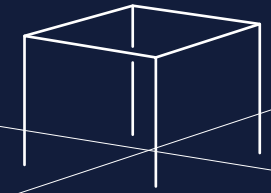


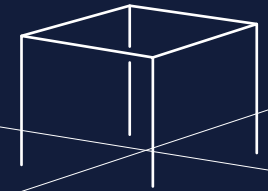
コミュニケーションプレイス

Xis-Frame





INDEX	Team's Landmark	05
SCENE 01	Informal Communication Style	07
SCENE 02	Trial Lab Style	09
SCENE 03	Refresh Style	11
SCENE 04	Casual Communication Style	13
SCENE 05	Team Building Style	15
	Making Xis-Frame	17



Team's Landmark

人と人をつなぐ コミュニケーションの拠点

あらゆる仕事は、人と人とのコミュニケーションで成り立っている。

いつでもどこでだって働けるようになったけれど、

それでも、オフィスにしか果たせない役割があるはずだ。

オフィスへ、仲間に会いに行こう。リアルは、無くしてはならない価値。

同じ時間に、同じ空間で、互いを触発し合い、思いの熱を共有する。

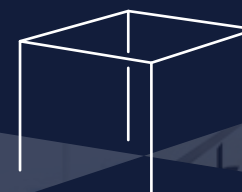
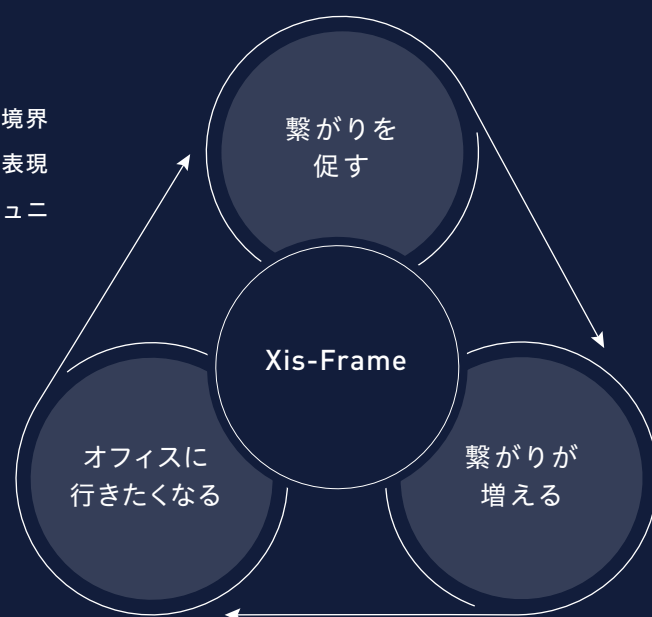
語らいながら、信頼関係を深め、交流の輪が広がっていく。

コミュニケーションこそ、新たな発想を促し、発想を形にしていける力を秘めた、共創の第1ステップ。

素敵なチームを象徴する場を、今オフィスに。

Xis-Frameは、フレームがもたらすゆるい境界とアイテムを組み合わせ、チームらしさを表現することができます。繋がりを促し、コミュニケーションを後押しする空間となります。

- 一体感の醸成
- 気分を高める雰囲気づくり
- 気軽に立ち寄れる
- 気持ちの切り替え
- 集うための目印



コミュニケーションスタイル

Xis-Frameが拠点となって活発なコミュニケーションが広がる空間イメージをご紹介します

SCENE 01

Informal Communication Style

インフォーマルコミュニケーションスタイル

日常的なコミュニケーションの拠点 p.07



SCENE 02

Trial Lab Style

トライアルラボスタイル

ここでしかできない共通体験の拠点 p.09



SCENE 03

Refresh Style

リフレッシュスタイル

くつろぎと思考整理の拠点 p.11



SCENE 04

Casual Communication Style

カジュアルコミュニケーションスタイル

リフレッシュ空間と業務空間をつなぐ中間拠点 p.13



SCENE 05

Team Building Style

チームビルディングスタイル

気軽に集うチームコミュニケーションの拠点 p.15



Informal Communication Style

インフォーマルコミュニケーションスタイル

自然に対話が生まれる場 | 日常的なコミュニケーションの拠点

対面での会話や仲間と関わる機会を創出するスタイル。コピー機やダストボックスなど、必ず人が集まる場所を一つのコミュニケーションスポットに。偶然の会話を生み、日常的なコミュニケーションの機会を提供します。



オフィスの中心に設置。

テレワークやオンラインミーティングの浸透で、人と対面に関わることの大切さが見直されている中、誰もが日常で必ず使う空間をオフィスの中心に配置し、新たな価値を創造。偶然の会話を生むマグネットスペースとして、オフィスの幅に広がりをもたらします。



Tomarikiとの組合わせでモニターを設置することも可能。アクセントのシェルフで開放感を保ちつつ、空間に彩りをもたらします。カジュアルなオリエンテーションやプレゼンテーションの場としても活躍します。

シェルフ > P.20

Tomariki > P.22



隠しておきたい複合機など、完全な壁で隠すのではなく、ゆるく仕切ることでもリズムカルに視界をコントロール。

中間柱30 > P.19

FSD03

Xis-Frame Color

FSD03 シーサイドホワイト

木目やグリーンのような装飾とも相性がよく、清潔感があり爽やかなホワイト。シンプルでプレーンな佇まいは、どんな空間にも溶け込みます。

Trial Lab Style

トライアルラボスタイル

リアル体験・体感の場 | ここでしかできない共通体験の拠点

試作や実物など、“モノ”をつくり、見て、触って、確認・検討を行うスタイル。リアルな感覚をチームメンバーで共通体験し、ディスカッションすることで、お互いの認識を一致させた上で、次のステップへと進むことができます。



ライブラリーの一角に配置。

モノや資料を広げて検討できる、大型テーブルを備えた拠点を構築。周囲の人も、触発されて、体感しに集まってくるそうです。

適度な抜け感のあるエキスパンドメタルで緩やかに仕切れば、集まりたくなる空間に。エキスパンドメタルにはサンプルなどもかけることができます。材質や色などをその場で確かめ合い、五感を共有する機会を創出します。

エキスパンドメタル > P.19



天井に梁が一本入ることで、完全な開放空間にほんの少しの“こもり感”を。風通しの良いスペースでの集中しやすい時間を生み出し、ディスカッションも盛り上がります。

中間梁 > P.18

FSD06

Xis-Frame Color

FSD06 ビタミンオレンジ

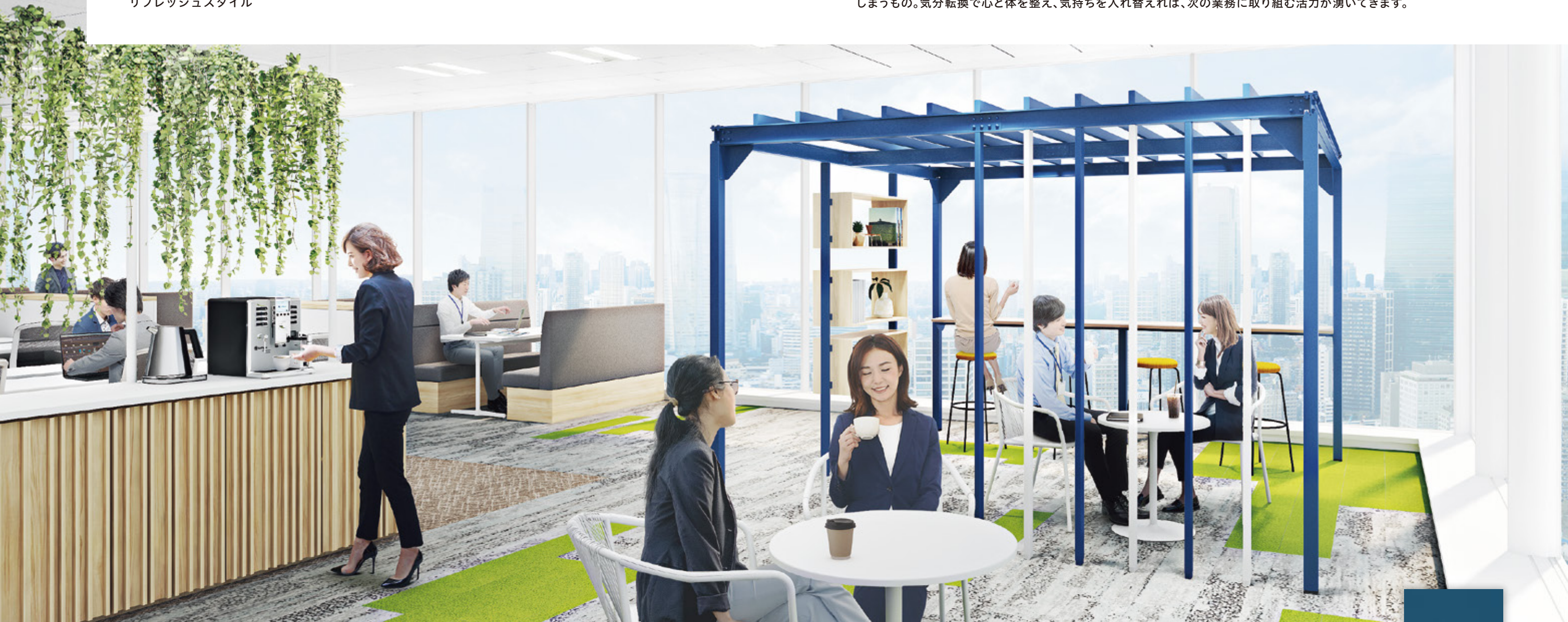
様々なインテリアテイストと相性良好なオレンジ。活発なミーティングやコミュニケーションエリア等、気持ちを高めるエネルギー空間におすすめのカラーです。

Refresh Style

リフレッシュスタイル

仲間と語らい一息つく場 | くつろぎと思考整理の拠点

仕事の合間のリフレッシュを促すスタイル。長時間の集中作業、緊張感のある打合せなど、気づけば肩に力が入って体が固まってしまうもの。気分転換で心と体を整え、気持ちを入れ替えれば、次の業務に取り組む活力が湧いてきます。



見晴らしの良い窓際に設置。

頭をすっきりさせたいとき、気分転換したいとき、外の景色がみられる窓際はリフレッシュに最適。視点と思考を切り替えられる空間が生産性向上に貢献します。

Other Style



オフィスのスタイルに合わせてルーパーの色を変えることで空間にアクセントを生み出します。グリーンをつけるなど、アレンジは自由自在。

天井ルーパー > P.18

中間柱30 > P.19



あえてオフィスから離れた位置に設置する、カフェテラスのような家具を置くなど、アイデアしだいにより魅力的な癒しの空間となります。

カウンター > P.21

シェルフ > P.20

FSD09

Xis-Frame Color

FSD09 ネイビーブルー

上品ながらも親しみやすい風合いのブルーは、シンプルなオフィスにもワンポイントの遊び心を添えることができます。シンプルであが抜けた印象の演出におすすめです。

Casual Communication Style

カジュアルコミュニケーションスタイル

緩やかに交わる場 | リフレッシュ空間と業務空間をつなぐ中間拠点

オンとオフのメリットが融合したスタイル。打合せもよし、個人作業もよし、不足しがちなコミュニケーションを促す空間が会社全体を明るく活気づかせ、笑顔の絶えない健康的なワークスタイルをサポートします。



オフィスの動線上に設置。

執務エリアとリフレッシュエリアの間に置くことで、通りがかった人との偶発的な会話を生み出します。何気ないトークから新しい発想が生まれることも。



長いデスクを設置し、コミュニケーションをフレーム内だけに留めない工夫を。コミュニケーションを活性化させながら、空間のデザイン性も高めます。



人々が行き交うオフィス内の動線上に、フレーム内と外を緩やかにつなぐことができるカウンターを設置。移動の途中で談笑したり、休憩の場として活用できます。オフィスに賑わいをもたらすだけでなく、ちょっとした作業にも最適です。

カウンター > P.21



FSD07

Xis-Frame Color

FSD07 ナチュラルグリーン

日本の伝統色をもつ柔らかなニュアンスを取り入れたグリーン。執務室はもちろん、リフレッシュエリアなどゆったり過ごしたい所にもおすすめです。

Team Building Style

チームビルディングスタイル

チームを結びつける場 | 気軽に集うチームコミュニケーションの拠点

チームの一体感を高める、社内コミュニケーションを重視したスタイル。「今、チームに相談したい」と思ったときに、気軽にパッと集まり、話すことが、次のステップへ進むためのきっかけとなります。



執務スペースの間に設置。

執務スペースの間に設置しても、空間を隔てることなくすっきりと溶け込みます。見渡しの良いオフィスを実現し、メンバーが集いやすいスペースに。

自在な設置が可能なエキスパンドメタル。テーブルと高さを揃えて、空間にリズムを持たせることもできます。

エキスパンドメタル > P.19



FSD04

Xis-Frame Color

FSD04 サンドブラック

シックでクールな印象のブラック。鮮やかな色との組合せにも適し、空間を引き締める効果もあります。オフィスのシンボルともなるカラーです。



ミーティングに必要な発想の可視化。アイデアを持ちより、ホワイトボードに書き出すことで思考の整理をサポートします。

ホワイトボード > P.22

FSD05

Xis-Frame Color

FSD05 インダストリアルグレイ

主張が強すぎないグレイカラーは落ち着いた印象を感じさせます。インダストリアルなテイストはもちろん、木目や明るい空間にも馴染むカラーです。

Xis-Frameを選ぶ。自由な空間が生まれる。

Making Xis-Frame

Xis-Frameには、実現したい働き方、過ごし方に合わせ、様々なアイテムが用意されています。自由に組み合わせることで、オンリーワンの魅力あふれる空間を演出します。

STEP 1-1 フレームサイズを決める

STEP 1-2 カラーを選ぶ

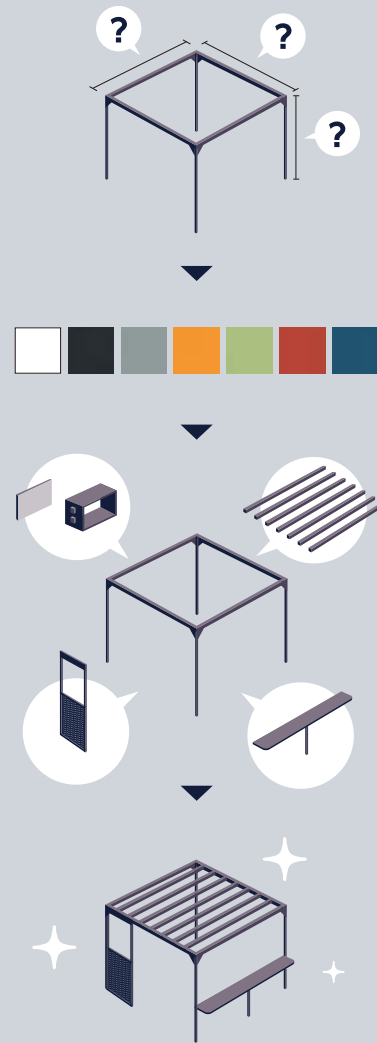
STEP 2-1 天井アイテムを選ぶ

STEP 2-2 壁面アイテムを選ぶ

STEP 2-3 その他のアイテムを選ぶ



3Dシミュレータで実際に
組み合わせをご体験頂けます。



STEP 1-2 カラーを選ぶ

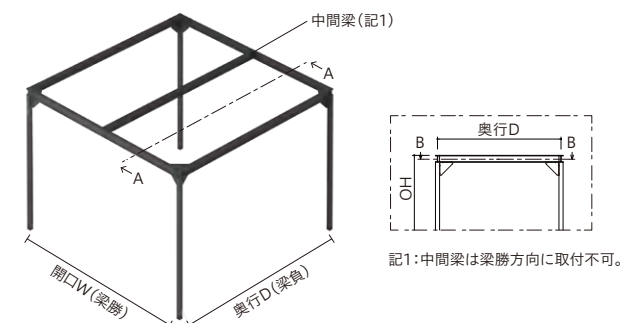
■サテン調塗装色 表面に微細な凹凸があり、細かな砂を吹き付けたようなマットな表情を持つ仕上がりです。



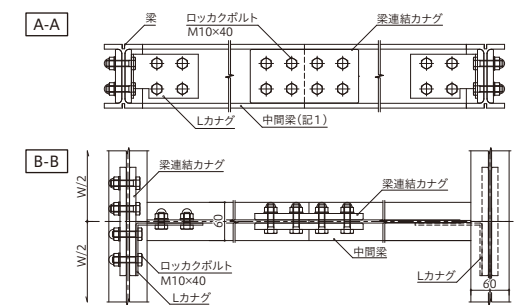
※上記以外のカラーのご相談も承っております。※印刷色は実物の色と異なります。色見本によるご確認をお願いします

STEP 2-1 天井アイテムを選ぶ

■中間梁 フレーム内でのゾーニングやダウンライトを設置したいときに



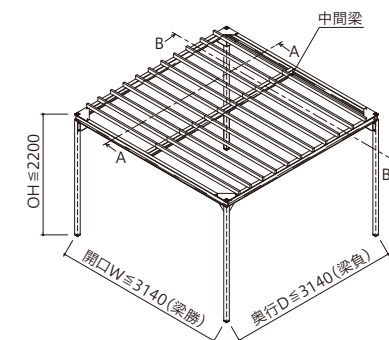
記1: 中間梁は梁筋方向に取付不可。



中間梁 アルミニウム合金押出形材 (A6063S-T5) 塗装仕上げ

※W2400の場合、梁は分割になりません。

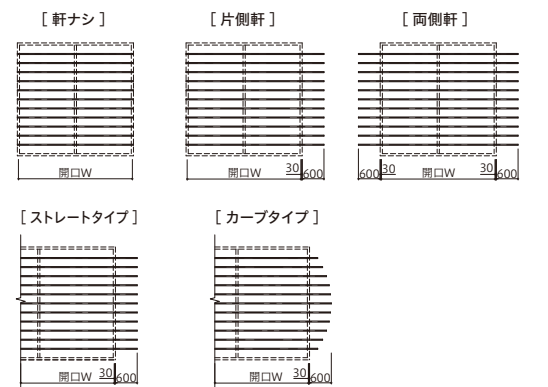
■天井ルーバー テラスのような雰囲気の演出に



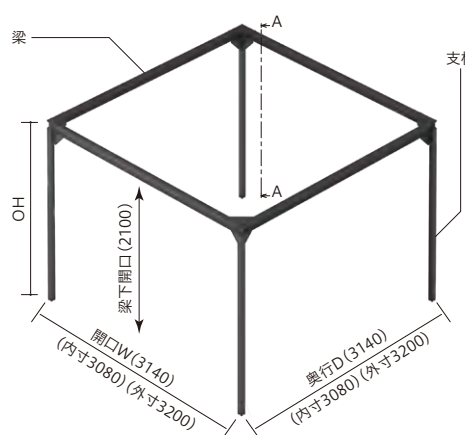
天井ルーバー アルミニウム合金押出形材 (A6063ST5) 塗装仕上げ

※軒の取付には中間梁が必要です。※軒の取付にはCH $\leq$ 2490が必要です。
※長方形フレームへの取付についてはご相談ください。
※火災時の散水障害を避けるため、本数制限がございます。
外寸D=3200の場合11本以下、2800の場合9本以下、2400の場合8本以下。
※設置にあたっては、所轄行政に事前確認が必要です。

天井ルーバータイプ

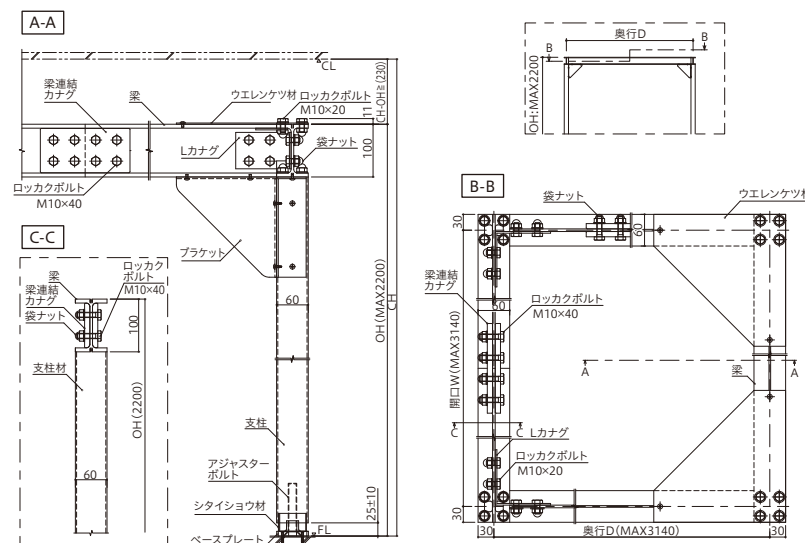


STEP 1-1 フレームサイズを決める



■OH $\leq$ 2200
■基本モジュール 外寸W 3200/2800/2400
外寸D 3200/2800/2400

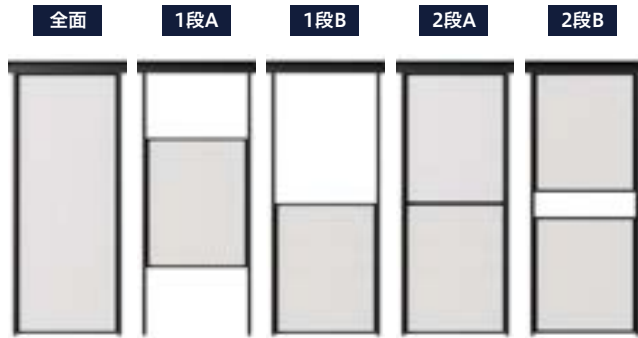
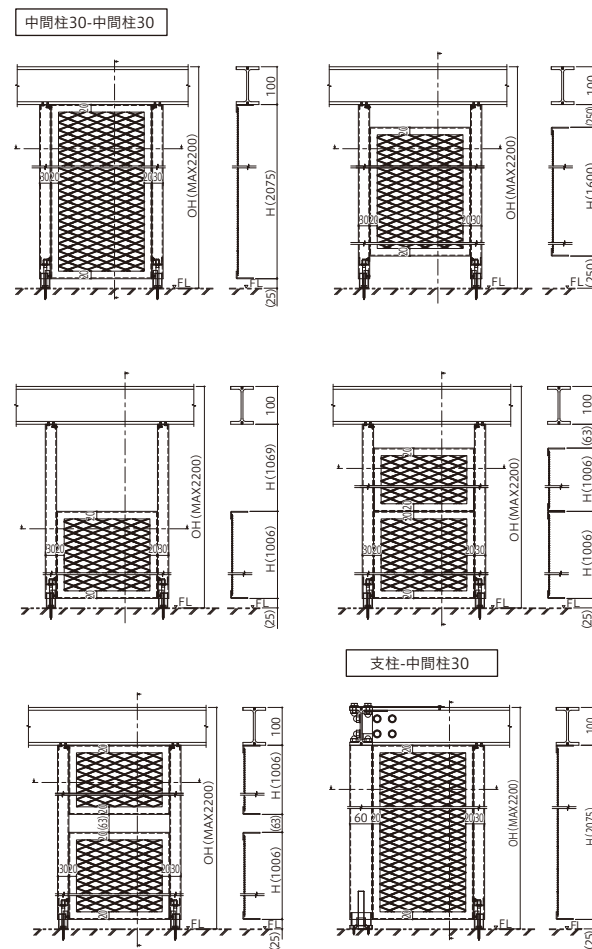
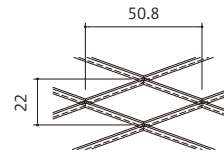
※フレーム上部から天井面は、施工のため230mm以上必要です。
※OH2200mmの場合はCH2430mm以上が必要です。
※施工上、設置は壁等から100mm以上離してください。
※W2400の場合は、梁は分割になりません。
※長方形の対応も可能です。



支柱	スチール角パイプ(STKR400) t2.3×60×60 塗装仕上げ
梁	アルミニウム合金押出形材 (A6063S-T5) 塗装仕上げ
ブラケット	SGHCt3.2 塗装仕上げ
ベースプレート	アルミダイキャスト形材 黒塗装仕上げ

STEP 2-2 壁面アイテムを選ぶ

■エキスパンドメタル インダストリアルな雰囲気の演出に

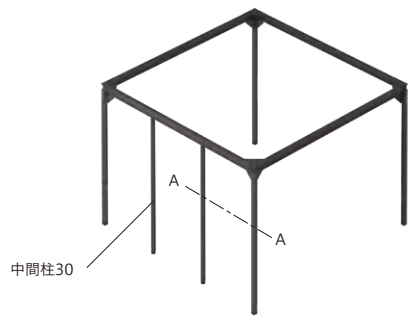


■基本モジュール 300≦W≦1006
300≦H≦2075

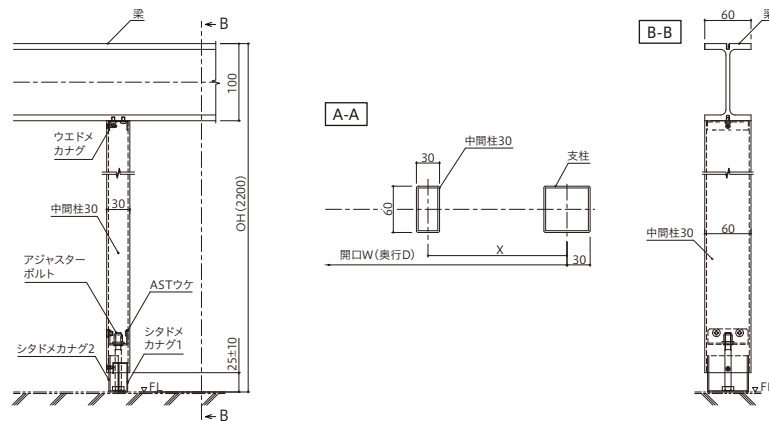
エキスパンドメタル SPHC t2.3 (XS42) 塗装仕上げ

※設置には支柱または中間柱が必要です。

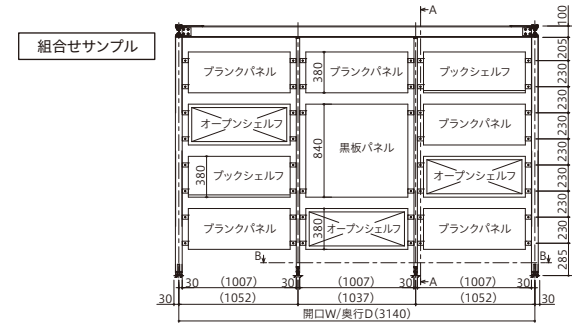
■中間柱30 必要な本数だけ配置し、自由度の高い空間に



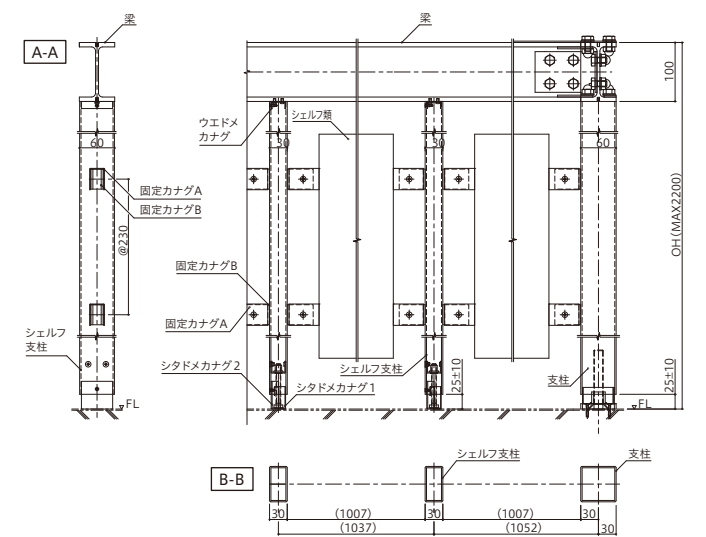
中間柱30 スチール角パイプ (STKR 400)
t2.3×30×60 塗装仕上げ



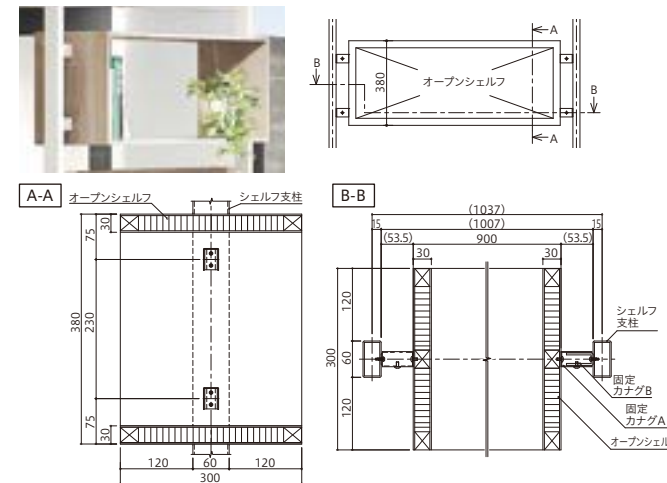
■シェルフ 自由な組み合わせでオンリーワンの空間に



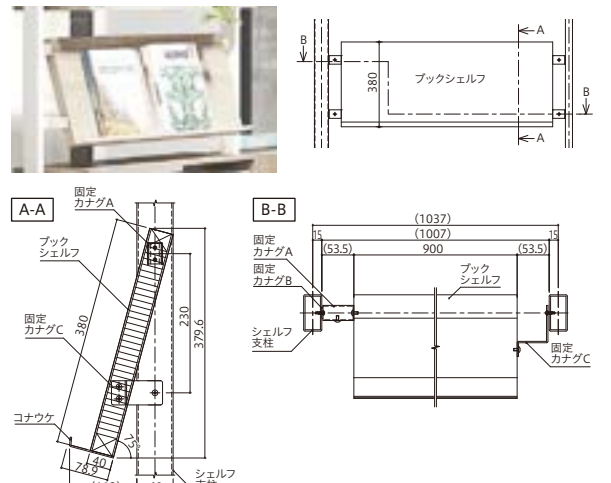
オープンシェルフ	面材	オレフィンシート貼り面材 t2.7
ブックシェルフ	枠材	木製
プランクパネル	充填材	ペーパーコア
黒板パネル	粉受	SGHC t2.3
	面材	黒板シート貼り仕上げ
	枠材	木製
	充填材	ペーパーコア



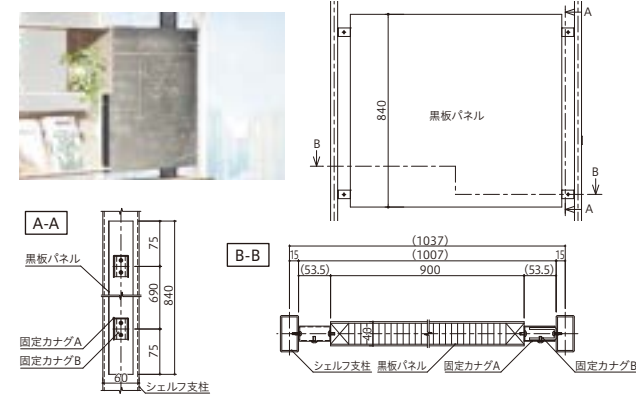
オープンシェルフ 基本モジュール W900×H380



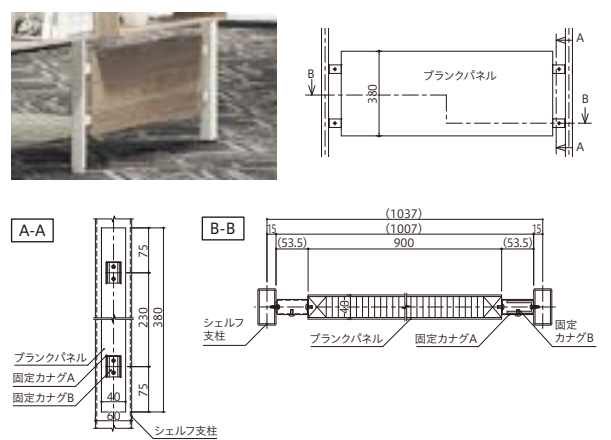
ブックシェルフ 基本モジュール W900×H380



黒板パネル 基本モジュール W900×H840

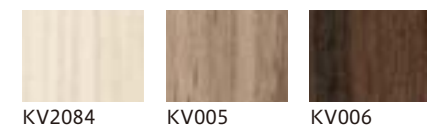


プランクパネル 基本モジュール W900×H380



■シェルフカラー

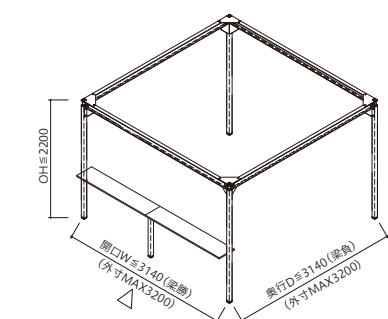
オレフィンシート貼り



※オレフィンシートは左記カラー以外も対応可能です。詳しくはお問い合わせください。
※設置には支柱または中間柱が必要です。
※シェルフの耐荷重は15kgです。

STEP 2-2 壁面アイテムを選ぶ

■カウンター カフェ風のエリアで気分転換に



■基本モジュール W3080(フレーム外寸3200)
W2680(フレーム外寸2800)
W2280(フレーム外寸2400)

■カウンターカラー

天然木



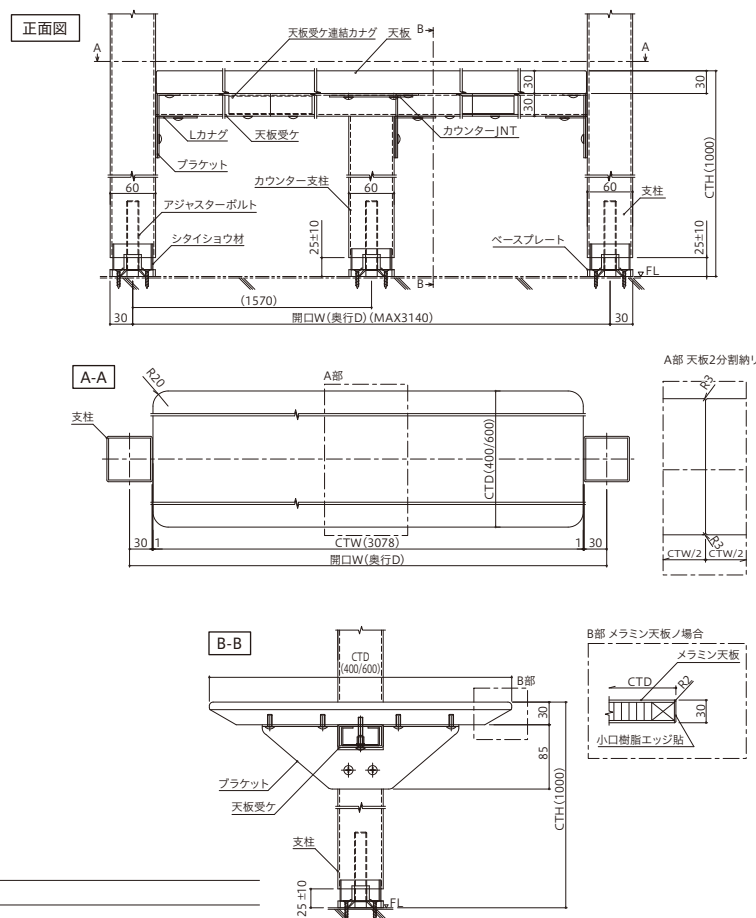
クリア ブラウン ホワイト

メラミン



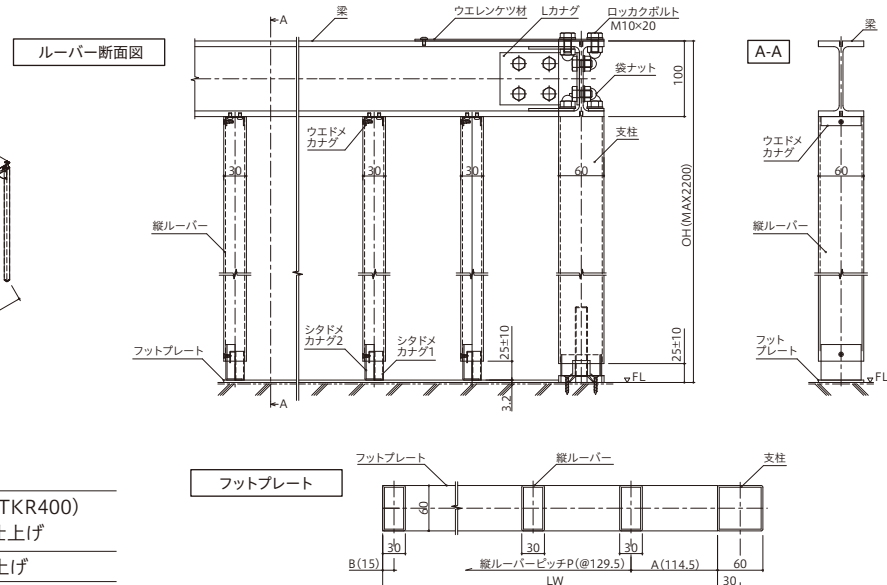
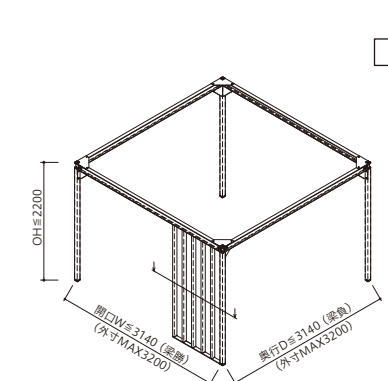
BMD8854 BMD7132 BMD4190

天板(天然木タイプ)	面材	ゴム集成材
天板(メラミンタイプ)	面材	メラミン化粧板
	枠材	木製
	充填材	ペーパーコア
	エッジ	樹脂木口材
受材		スチール角パイプ(STKR400) t2.3×30×60 塗装仕上げ
カウンター支柱		スチール角パイプ(STKR400) t2.3×60×60 塗装仕上げ



※隣り合う面には設置不可となります。
※耐荷重は50kgです。
※W2280の場合は分割になりません。

■縦ルーバー ゆるく境界を作り、視線隠しの役割にも



ルーバー	スチール角パイプ(STKR400) t2.3×30×60 塗装仕上げ
フットプレート	SGHC t3.2 塗装仕上げ

STEP 2-3 その他のアイテムを選ぶ

■パーティション パーティションの取付も可能



■Xis

すっきりとしたフレーム
デザインのスチールパー
ティション



■KOUSHI

多様な表情の空間づく
りを実現するデザイン
パーティション

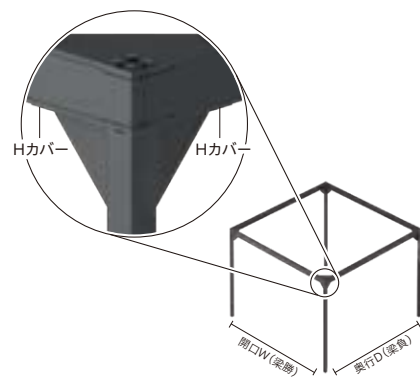


■Tomariki

モニターの取付など、スペースを
取らないスタイリッシュなコミュ
ニケーションスポット

※スライドドアも取付可能です。※パーティションはサテン調塗装近似色になる場合もございます。※納期についてはお問い合わせください。

■Hカバー



Hカバー SGCC t1.2 塗装仕上げ

■ホワイトボード



safro 無枠ホワイトボード



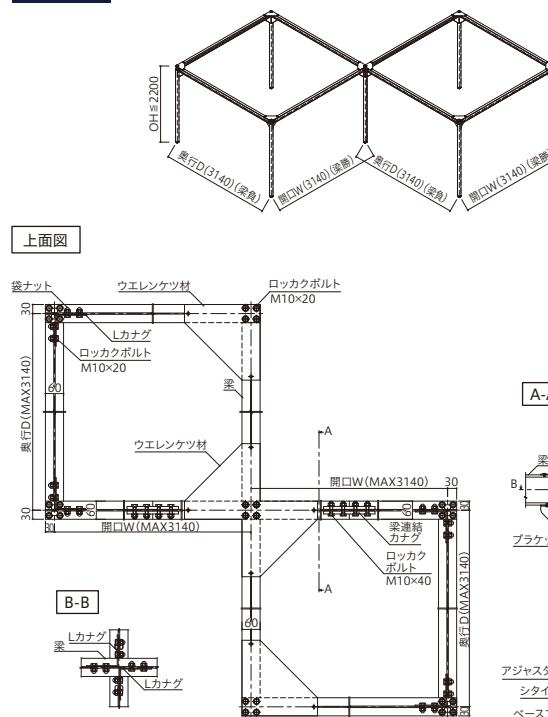
寸法	W600mm×H450mm×D35mm 左記以外はお相談ください
重量	2.7kg
付属品	マーカー(※黒・青・赤)×各1、イレーサー×1、イレーサー交換フェルト
品名	safro サフロ・ホワイトボード
品番	22700-WH
カラー	ホワイト ※ホワイト以外はお相談ください
設置方向	縦横どちらにも設置可能

エキスパンドメタル取付用部材付属

※推奨マーカー以外で筆記すると、消えにくい場合があります。
※筆記後長期間放置すると、消えにくくなる場合があります。
※汚れがひどくなった場合は、堅く絞った雑巾などによる水拭きにて汚れを拭き取ってください。

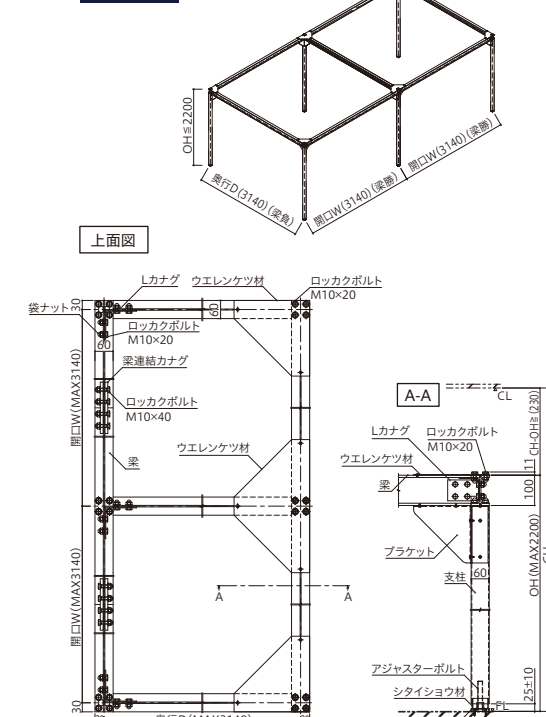
■連結 広々としたオープン空間で集いやすく

点連結



※2連結までの対応となります。

辺連結





コマニー株式会社

〒923-8502 石川県小松市工業団地1-93
<https://www.comany.co.jp/>

販売ネットワーク



☐ お問い合わせ・ご相談はお客様相談係へ

月曜～金曜（土・日・祝祭日を除く） 9:00AM～5:00PM  **0120-832-323**

第3版

○このカタログの内容は2026年5月現在のものです。○商品改良のため予告なく仕様を変更する場合があります。あらかじめご了承ください。
○カタログの写真は印刷のため、商品の色と多少異なる場合があります。